

平成19年度、平成20年度、平成21年度決算に基づく
健全化判断比率について（修正）

○健全化判断比率

（単位：％）

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成19年度	— (11.25)	— (16.25)	11.3 (25.0)	118.8 (350.0)
平成20年度	— (11.25)	— (16.25)	10.9 (25.0)	118.0 (350.0)
平成21年度	— (11.25)	— (16.25)	10.8 (25.0)	145.6 (350.0)

- 備考
1. 実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合は、「—」を記載している。
 2. 括弧内の数値は、それぞれの早期健全化基準である。
 3. 修正項目は各年度の将来負担比率であり、修正前の将来負担比率は、平成19年度は84.1％、平成20年度は86.6％、平成21年度は115.7％であった。
 4. 修正理由は、地方債の償還等に充当可能な基金の取扱いの変更による。